

# けぶん

関東信越税理士会  
栃木県支部連合会  
栃木県税理士協同組合

〒320-0851 宇都宮市鶴田町3200-2 栃木県税理士会館  
TEL(028)637-1007番 FAX(028)634-0269番

発行責任者：松井 由和・清水 功 編集責任者：根本 誠二

## 全国税理士共栄会だより No.470 (2015年6月号)

提携医療機関  
順次拡大中 **全税共の会員サービス事業**  
ご活用ください  
人間ドックの提携医療機関が増えました



全税共会員には  
優待料金で  
ご案内



### PET検診

全国23ヶ所の医療機関と提携

- セントラルC1クリニック(札幌)
- 厚生仙台クリニック(仙台)
- 宇都宮セントラルクリニック(宇都宮)
- 所沢PET画像診断クリニック(所沢)
- 武蔵村山病院(東京)
- 四谷メディカルキューブ(東京)
- 総合東京病院(東京)
- ゆうあいクリニック(横浜)
- 新百合ヶ丘総合病院(川崎)
- 亀田メディカルセンター(千葉)
- 聖隷健康診断センター(浜松)
- 東名古屋画像診断クリニック(名古屋)
- 公立松任石川中央病院(石川)
- 武田病院画像診断センター(京都)
- 東天満クリニック(大阪)
- メディカルプラザ薬師西の京(奈良)
- 西記念画像検診クリニック(神戸)
- 淳風会健康管理センター(岡山)
- 徳島大学病院(徳島)
- 福岡和白総合健診クリニック(福岡)
- 魚住クリニック(熊本)
- 宮崎鶴田記念クリニック(宮崎)
- 豊崎クリニック(沖縄)

### 人間ドック

全国17ヶ所の医療機関と提携

- 大宮共立病院(埼玉) **New**
- 明治安田厚生事業団(東京)
- 朝日生命成人病研究所(東京)
- 亀田京橋クリニック(東京)
- 総合東京病院(東京)
- 荻窪病院(東京) **New**
- 新百合ヶ丘総合病院(川崎)
- ゆうあいクリニック(横浜)
- 横浜新緑総合病院(横浜)
- 亀田メディカルセンター(千葉)
- セコメディック病院(千葉)
- 聖隷福祉事業団(浜松2ヶ所・静岡1ヶ所)
- 住友生命福祉文化財団(大阪)
- 淳風会健康管理センター(岡山)
- 長崎病院(広島) **New**
- 福岡和白総合健診クリニック(福岡)
- 豊見城中央病院附属健康管理センター(沖縄)

PET、人間ドックに関するお問い合わせ・資料請求先

全税共事務代行社 TEL 03(3345)0888  
(株)日税ビジネスサービス

全税共の事業はホームページでご案内しています。http://www.zenzeikyo.com/



### 第165号 目次

1. 県連臨時総会 開催	2
2. 就任のあいさつ	3
3. 退任のあいさつ	10
4. 各部・委員会合同会議 開催	15
5. 県連 部・委員会 名簿	18
6. 全税共 第29回 全国統一キャンペーン 及び 栃税協 第25回 特別キャンペーン 表彰式	21
7. 栃税協 創立50周年記念式典 開催	24
8. 大同生命「総合事業保障プラン」優績者表彰式 開催	28
9. 栃税協 特別研修会 開催	28
10. 栃税協主催 研修会のご案内	29
11. 事務局からのお知らせ	29
12. 編集後記	31

県連ホームページ <http://tochizei.jp/>

栃税協ホームページ <http://tochizeikyo.or.jp/>

# 県連臨時総会開催

平成27年4月からの新執行部選任のための臨時総会が、去る3月24日に宇都宮市文化会館で開催された。会員総数747名のうち当日出席80名、委任状提出者420名の参加のもと開会した。

松井県連会長からあいさつがあり、その後

添野相談役(真岡支部)を議長として議事に入った。

執行部は、次期県連の執行部を選任する必要があることを述べ、総会に諮ったところ次の通り承認可決された。

## 栃木県連役員名簿

(平成27年～28年度)

平成27年4月1日現在

役職	氏名	支部	分掌	役職	氏名	支部	分掌
会長	松井 由和	宇都宮		常務理事	荻原 伸夫	大田原	調査研究部長
副会長	大川 芳宏	鹿沼		〃	鈴木 秀典	宇都宮	研修部長
〃	谷中 久蔵	宇都宮		〃	大関 宗作	宇都宮	広報部長
〃	星野 昌弘	宇都宮		〃	磯島 貴司	栃木	租税教育推進部長
〃	倉井 章	宇都宮	支部長	〃	小磯 富司	宇都宮	情報システム部長
〃	谷津 範之	足利	支部長	〃	小口 秀一	宇都宮	公益活動対策部長
〃	出井 泉	栃木	支部長	〃	大島 富司	氏家	健康管理特別委員長
〃	篠原 偉治	佐野	支部長	理事	板垣 弘一	宇都宮	
〃	大塚 次郎	鹿沼	支部長	〃	大塚 俊男	宇都宮	
〃	柳 彰一	真岡	支部長	〃	小林 健彦	宇都宮	
〃	荻原 秀幸	大田原	支部長	〃	森田 浩敏	宇都宮	
〃	江連 敏夫	氏家	支部長	〃	野口 直美	足利	
専務理事	遠井 洋子	宇都宮		〃	荻原 雅之	足利	
〃	町田 有政	栃木		〃	小峰 儀則	栃木	
〃	高橋 孝之	佐野		〃	白澤 幸治	佐野	
常務理事	江川 雅邦	宇都宮	総務部長	〃	田野井 正	佐野	
〃	中村 賢一	栃木	総務副部長	〃	大垣 博昭	鹿沼	
〃	浅井 達司	宇都宮	業務対策部長	〃	横山 孝一	真岡	
〃	山形 順一	宇都宮	経理部長	〃	池田 昇	大田原	
〃	宮川 昌俊	栃木	綱紀監察部長	〃	春山 輝雄	大田原	
〃	根本 誠二	宇都宮	会報部長	〃	坪山 豊	氏家	
〃	眞瀬 実	栃木	企画部長	監事	稲生 芳弘	栃木	
〃	岡本 篤典	足利	登録調査委員長	〃	関口 俊一	足利	
〃	水沼 誠	真岡	制度部長	〃	齋藤 功男	宇都宮	
〃	川津 一弘	鹿沼	税務支援対策部長				

## 就任のあいさつ



関東信越税理士会栃木県支部連合会  
会長 松井 由和

この度の役員改選により、県連会長をお引き受けすることになりました松井由和でございます。今さらながら、この大役における任の重さに身の引き締まる思いでおります。4年前、前福田会長のご指名により、副会長となりましたが、「副」が取れる事態になろうとは、夢想だにしませんでした。10年ぶりの会務復帰は、まるで「浦島太郎」になったようで、4年のリハビリ期間を過ぎても、まだ一部は「竜宮城」の夢に留まっているような気分です。しかし、会務は待ってくれません。もとより浅学非才の身ではございますが、会長就任という現実を見据え、税理士会、県連発展のため一意専心いたす所存でおります。何とぞ前会長同様、格別のご厚誼ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、今年度の県連の基本方針ですが、前年度踏襲といたしました。目指すところは「信頼される税理士制度の確立」でございます。この命題を実現するため、重点施策を策定させていただきました。

主なものの一つ目は、研修受講義務化に向けた取り組みです。平成28年度から会則により、全会員に年間36時間の研修受講が義務づけられました。税理士が自らの資質向上のため、自己研鑽に励むのは当然であります。今後は一層の努力が必要になります。県連としましては、各支部、県税協と協議しながら、これまで以上に研修機会を増やしてまいります。具体的には、各支部で実施する研修情報を共有し、他支部会員でも受講可能とする等の方法も考えられます。

二つ目は、平成28年1月からの社会保障・税番号制度の運用開始です。この制度は、我々

税理士が業務を行う上で避けては通れないものであり、正しい知識と理解が必要になります。本会の小林会長は、本会、県連、支部でそれぞれ「理論編」「実務編」「実践編」の研修を担当していただきたいとお考えですので、県連としましては、各支部と協議し、できるだけ早い時期に研修会を実施してまいります。

三つ目は、租税教育等の一層の充実を図ることです。今年度から、租税教育推進部が広報部から独立いたしました。従来の租税教室を充実させるとともに連合会、本会が推進する教育系大学での開催が出来るよう、関係団体と協議してまいります。

四つ目は、会員及び会員事務所職員の綱紀の保持及び品位の向上です。大変遺憾なことに昨今、県下において、財務大臣の処分を受ける会員が増加しています。「信頼される税理士制度の確立」のためにも、会員皆様自身の自覚と、事務所職員へご指導をお願い申し上げます。

五つ目は、税理士証票の定期交換の開始です。該当される会員の皆様には毎月初、連合会から交換についての通知がされることとなりました。今年度は、昭和34年から63年に交付された証票が対象になり、栃木県連では84名が該当となります。通知を受けられましたら、遅滞なく交換の手続きをお願いいたします。

取りとめのない挨拶文となりましたが、冒頭でも述べました通り、県連会長として1期2年、精一杯努力することをここにお誓い申し上げます。

最後に、会員皆様のご健勝とご多幸、さらに事業のご隆盛を祈念申し上げまして、就任の挨拶とさせていただきます。



副会長 大川 芳宏

この度の臨時総会において副会長に選任されました鹿沼支部の大川でございます。松井会長のもと、微力ではありますが皆様のお役に立つことができればと思っております。

この度の私の会務担当は、業務対策部、制度部、研修部、広報部、租税教育推進部、情

報システム部、公益活動対策部です。松井会長の指示事項が遂行されるよう補佐役として精一杯努力いたしますので諸先輩はじめ会員の皆様のご理解・ご協力をお願いいたしまして就任の挨拶といたします。



副会長 谷中 久蔵

副会長を仰せつかりました宇都宮支部の谷中久蔵でございます。

至誠の精神で会務に精進してまいります。

担当は綱紀監察部、会報部、登録調査委員会、税務対策部です。会員の皆様がハッピー

な毎日を送れることを目指したいと考えておりますので、皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。



副会長 星野 昌弘

この度の役員改選において副会長に選任されました宇都宮支部の星野昌弘でございます。松井会長のもと、微力ではございますが、全力で県連会員の皆様のお役に立つよう、務めさ

せていただきますので、会員皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。



副会長 倉井 章

この度、副会長に選任されました宇都宮支部の倉井章でございます。昨年の総会において、県連規約の一部改正があり、各支部の支部長が、県連副会長を仰せつかることになりました。松井会長のもと、微力ではございますが、宇都

宮支部長の立場を踏まえながら、精一杯県連のために尽くして行きたいと思っております。

会員皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。



副会長 谷津 範之

足利支部の谷津範之と申します。

4年前に県連専務理事を退任した際に、もうこれで県連は卒業したものと思っておりましたが、昨年、支部長として県連の会議で賛成に挙手しているうちに、自らが県連副会長になることになってしまいました。手を挙げる前には、よく考えたほうが良いようです。

しかし、支部長兼副会長が大変だなどと不満を言っている場合ではありません。この度の松井会長は急ぎょ、ピンチヒッターで重責を担われた男気のあるお方。会長を盛り立てて精一杯務める覚悟です。皆様のご協力をお願いいたします。



副会長 出井 泉

栃木支部長の出井でございます。

本年度より支部長が県連副会長も兼ね、「よりスムーズな支部会務運営をしてほしい」と言う県連会長のご意向を受け、お受けいたしました。しかし、肩書に押しつぶされそうな日々を送っております。

微力ながら、支部会務運営に全力を注ぎつつ、県連会務の下支えができるよう頑張る所存です。そして、会員一人一人のための会務であるという事を念頭に置き、実りある県連会務に繋げていきたい、と思っております。



副会長 篠原 偉治

この度の役員改選により、副会長を仰せつかりました佐野支部の篠原でございます。

今まで2期4年間にわたり、専務理事として会務活動に携わりましたが、充分なる職責を全う出来たとも思えません。

しかしながら、担当した部長を始めとして会員の皆様のご協力により、何とかあったのかな

と感謝いたしております。

今後は、松井会長のもと、支部と県連の橋渡しとして、少しでも会員の皆様のお役にたてるよう務めてまいる所存でございます。

今後とも会員の皆様のご指導ご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。



副会長 大塚 次郎

この度の役員改選により、副会長を仰せつかりました鹿沼支部の大塚次郎でございます。

松井会長のもと、微力ではありますが、県連会員諸先輩方にご指導いただきながら、精一杯務めさせていただきます。

また、鹿沼支部の支部長としても、県連とのパイプ役をつとめ、会員の皆様と協力して会務を進めていきたいと思っております。

よろしく願いいたします。



副会長 柳 彰一

この度の役員改選により、副会長を仰せつかりました真岡支部の柳でございます。微力ではございますが、他の副会長とともに松井会長をお支えし、専務理事皆様のご協力も得ながら精一杯副会長としての役割を果たしてゆく所存でございます。

なお、今年度の副会長職責と致しましては、県連会務への支部会員からのご意見の反映、さらに本会・県連よりの迅速な情報伝達も使命

と認識しております。県連の基本方針及び事業計画に沿った会務活動に対応することにより、その職責を果たし、会員皆様のお役に立ちたいと思っております。

この2年間役員皆様と力を合わせ、栃木県連の発展に務めて参ります。今後とも会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。



副会長 萩原 秀幸

この度の役員改選により、副会長となりました。大田原支部の萩原です。

昨年の県連規約改正により、各支部の支部長は、副会長を兼ねることになりました。

副会長になることで、県連と各関連団体の会議など、情報の共有が図られ、支部会員の皆様にも、情報の伝達が速やかになると思い

ます。

支部長である副会長は、担当の部、委員会がありません。会務担当副会長や県連専務理事の役割は、ますます重要になってきますので、少しでもお手伝いできるように、微力ながら努力したいと思っております。




副会長 江連 敏夫

この度の役員改選において、副会長を仰せつかりました氏家支部の江連でございます。

松井会長の下、私の拙い経験と僅かばかりの人脈を最大限に駆使して、県連にかかわる


全ての会員の“絆”となれますよう2年間ガンバってまいりますのでよろしくご指導、ご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

**Document**



**ImageRUNNER ADVANCE**  
**IR-ADV C5235F**  
A3カラー複合機  
コピー、プリンタ  
ファクス、スキャナ  
A4 印刷  
モノクロ35枚/分  
カラー30枚/分

**Color**



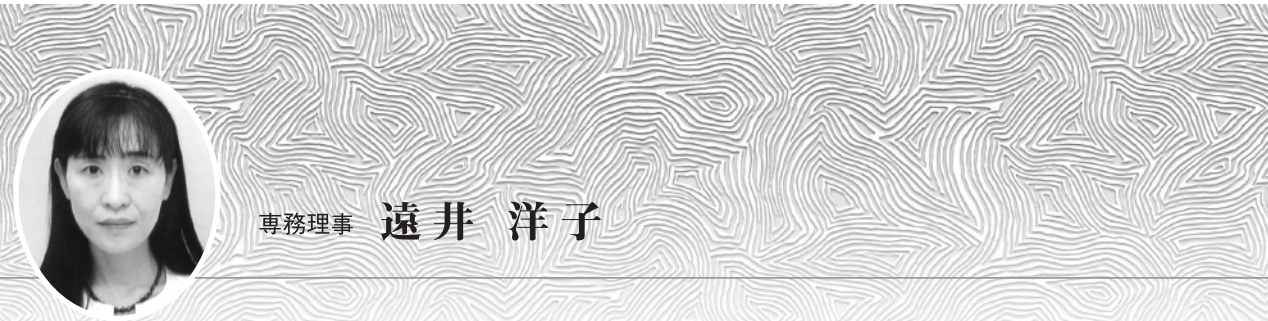
**Satera**  
LASER BEAM PRINTER  
**LBP-9650Ci**  
A3両面カラー  
A4印刷30枚/分  
(カラー・モノクロ)

**Solution**

<http://www.t-canon.jp>

**TCBM 栃木キヤノン** 事務機販売株式会社 **Canon**  
キヤノンビジネスパートナー

本社 宇都宮市川田町780-6 TEL 028-633-5400  
県南支店 佐野市堀米町3225 TEL 0283-20-8884  
県北営業所 那須塩原市睦105-236 TEL 0287-36-5500



専務理事 遠井 洋子

この度の役員改選により、引続き専務理事を務めることとなりました宇都宮支部の遠井洋子でございます。

今年度より副会長が11名に増加する一方、専務理事は3名体制に戻りました。松井会長の下、意思疎通を密にし、効率的で実効性のある県連活動の実現をお支えできるよう、一意専心精進してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくごお願い申し上げます。

今期の担当は、会報部、企画部、研修部、広報部、租税教育推進部、健康管理特別委員会となりますが、各部・委員会間での、連絡や協力が不可欠な部分が多くありますので、担

当に限らず、それぞれの活動の流れを理解し、スムーズな会務活動となるよう努力したいと考えております。

特に今年度は、研修の義務化や税理士証票の定期交換の開始、来年1月から運用が始まる社会保障・税番号制度など、県連からの迅速かつ的確な情報発信が必要となりますので、正確な広報や研修会の実施など心がけてまいります。

結びとなりますが、会員のお皆様のご健勝と事業のご繁栄を祈念申し上げまして、就任の挨拶とさせていただきます。



専務理事 町田 有政

この度の役員改選により、専務理事を仰せつかりました栃木支部の町田です。

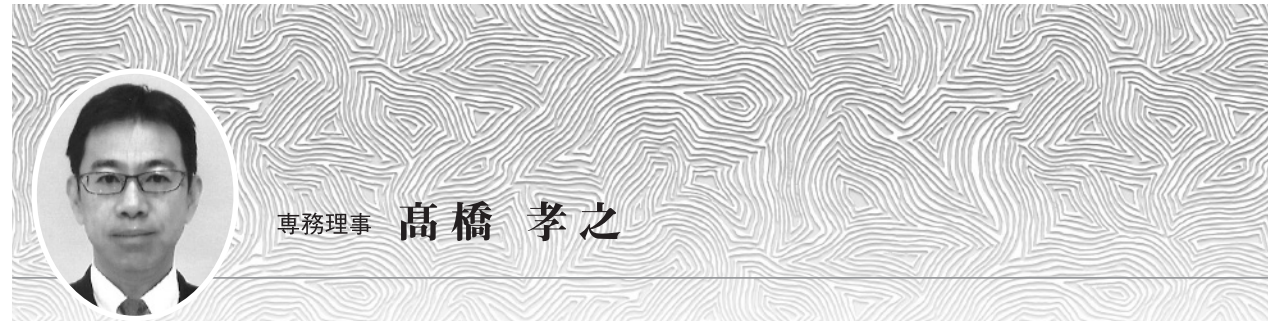
これまで2期4年間、総務部長を務めさせていただきました。改めて、皆様のご理解、ご協力に感謝申し上げます。

本年度より、専務理事として、松井会長、副会長のご指示の下、遠井専務理事、高橋専務

理事、江川総務部長と協力して、栃木県連及び会員の皆様のため、職責を果たしたいと思っております。

担当部会は、総務部、経理部、綱紀監察部、制度部、公益活動対策部となります。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます、就任の挨拶といたします。



専務理事 高橋 孝之

この度の役員改選により、専務理事を仰せつかりました佐野支部の高橋です。

副会長のご指導のもと、他の専務理事とともに松井会長を支えることが出来たらと思っております。

また、会員の皆様のお役にたてるよう務めてまいりますので、ご協力をお願いします。

今年度から県連の専務理事は、3名体制となりました。

私の担当は、業務対策部、登録調査委員会、税務支援対策部、調査研究部、情報システム部の4部1委員会となります。

各部長、委員長との連携を密にし、県連の事業計画がスムーズに、また、少しでもより良い活動が出来るよう努力してまいりますので、会員皆様のご協力をお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

INTERNET TOCHIGIN BUSINESS DIRECT

法人向けインターネットバンキング

# とちぎんビジネスダイレクト

サービス一覧

- 取引照会・資金移動
- 総合振込・給与振込
- 地方税納入・口座振替請求
- T-NET代金回収
- 税金各種料金の払込 (pay-easy)

- ➡ 振込手数料の削減
- ➡ 事務処理の時間短縮
- ➡ 銀行取引時間の拡大

・ご利用には、インターネットに接続したパソコンが必要です。OSとブラウザの組合せによっては、ご利用いただけない場合があります。  
 ・月額基本手数料がかかります。  
 ・当行に口座をお持ちでない場合は、口座のご開設が必要です。

■詳しくは、専用フリーダイヤルまたはお近くの《とちぎん》まで

**0120-33-7078** 【受付時間】平日/9:00~17:00 (銀行休業日は除きます)

とちぎん 検索

平成27年6月1日現在

First for You  
あなたとともに

TOCHIGIN 栃木銀行

## 退任のあいさつ



前会長 福田 朗

本年3月をもちまして、栃木県支部連合会会長を退任させていただきました。平成23年4月から平成27年3月までの2期4年間、会長として務めることができましたのも、会員皆様のご支援、ご協力の賜と心より御礼申し上げます。また、4年間県連会務を支えていただいた、県連役員の方、ご指導いただきました、顧問、相談役の方々に深く御礼申し上げます。

就任させていただきました平成23年は、3月11日に東日本大震災がありました。多くの方々が被災されましたが、栃木県内においても真岡支部を始め多くの方々が被災されました。県税理士会館も特別会議室に大きな被害を受けましたが、栃税協と協力して改修することができました。

平成23年分の確定申告における税務支援は、県連間応援、支部間応援が実施されましたが会員皆様のご理解、ご協力に御礼申し上げます。

次に、税理士法改正ですが、平成26年3月に成立いたしました。税政連の皆様のみならず会員皆様のご協力によるものと御礼申し上げます。この改正については、一定の成果があったものと理解しております。今後も税理士制

度の確立にむけてなお一層のご協力をお願いいたします。現在、本会において税理士法改正に伴う諸規則の改定作業が行われておりますが、平成27年度の総会において会員の承認のうえ終了する予定であります。

平成26年度の県連総会において、租税教育推進部の創部が承認されましたが、今後の活躍をお祈り申し上げます。

以上心に思うことを書いてきましたが、会員皆様に対するお礼と感謝が全ての4年間であったような気がいたします。心より深く感謝申し上げます。

本年4月からは、松井由和新会長のもと新執行部による県連会務が始まっています。松井会長を中心に栃木県支部連合会がますます充実した県連になります様に心からご祈念申し上げます。本会においては小林健彦会長が最後の任期となりますが、栃木県連が一丸となって支えていただきたいと思います。

結びになりますが、会員皆様のご健勝と事業の繁栄をお祈り申し上げまして退任のあいさつと、お礼のことばとさせていただきます。



前副会長 関口 俊一

足利支部の関口です。  
本年3月で副会長を退任しました。  
お世話になりました。



前副会長 森田 浩敏

平成27年3月31日をもちまして副会長を退任いたしました。中村芳雄元会長、福田朗前会長の下3期6年にわたり会務のお手伝いをさせていただきました。この間本部役員の皆様、また総務部を始めとする各部の部長、部員の皆様には、担当副会長として大変お世話になり、誠にありがとうございました。そして会員の皆様には、県連・支部総会の際のご協力等に対しまして感謝申し上げます。

最近の経済状況はマスコミで報じられている好況には地方においてはまだまだ程遠く、我々税理士業界の環境にも影響が及んでおります。税理士会の発展、税理士の繁栄を考える時、我々

は今何をなすべきか考える時だと思えます。重点施策にもある「地域経済の再生・中小企業の活性化に向けて、経営支援、金融支援に努めること。」自らには、「36時間研修により自己研鑽すること。」などが必要になるのではないのでしょうか。

これからの2年間、税理士会のために松井由和新会長の下、新役員の皆様にご尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、栃木県連の増々のご発展と会員皆様のご繁栄をご祈念申し上げ退任のあいさつといたします。

**既存のPC<sup>\*</sup>が使える会計ソフトウェア!**



日本ICS株式会社  
創業50年

**新規導入も  
これなら安心**

**月額¥19,800<sup>税別</sup>で法人・個人の財務処理から電子申告までを完全サポート  
さらにプログラム更新サービスも付いていつでも最新の状態でご利用いただけます**

# ICS ATOM II

\*動作環境 OS:マイクロソフト社がサポートしているWindowsOS CPU:Pentium43.0GHz相当以上、メモリ:2GB以上、解像度:1024×768以上、HD容量:20GB以上の空き容量  
インターネット環境:光回線等のブロードバンドインターネット回線必須、インターネットメールアドレス必須

**日本ICS株式会社** 水戸営業所 〒310-0021 水戸市南町1-3-35  
水戸南町第一生命ビルディング7F ☎029(224)8279  
<http://www.icsics.co.jp>



前副会長 稲生 芳弘

この3月の年度末をもって、県連副会長を退任させていただきました。福田前県連会長をはじめ、役員及び会員の皆様には大変なご支援ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

2期4年間でしたが、税務支援助策部、綱紀監察部、制度部などを担当し、貴重な体験をさせていただきました。

特に、平成23年3月の東日本大震災に伴う税務支援については、県連間の応援のほか、

各支部の役員及び会員のご理解、ご協力を得て支部間応援も実施させていただき好評を博したと思います。

税務支援につきましては、今後も会員のご理解のもと積極的に取り組んでいく必要があると思います。

結びに会員の皆様のご健勝、ご繁栄をお祈り申し上げ退任のあいさつとさせていただきます。

経営のなにかにつけて、顧問先が頼りにするのは会計事務所です。

経営提案できる会計事務所へ。MJSは強力プロフェッショナルツール ACELINK NX-Proと顧問先業務システムとの連携で全面支援。

顧問先の自計化を効果的に推進するとともに、PDCAサイクルに沿った経営マネジメントが可能に。顧問先視点からの、真に実効性ある経営戦略提案を実現します。

事業所・企業規模に合わせたラインアップ、MJSの顧問先向け業務パッケージ

●ACELINK NX-Pro, ACELINK NX-CE, iCompass NX, MUSLINK NX-L, ミロクのかんたん! 法人会計, ACELINK NX-CEは株式会社ミロク情報サービスの商標又は登録商標です。

詳しくは今すぐ **ACELINK NX-Pro** 検索

ご相談から、承継先の紹介、承継対価の算定、契約書の作成、承継完了まで誠心誠意ご支援します。MJS会計事務所承継支援室に、ぜひご相談ください。

フリーダイヤル ☎0120-369-144 (平日9:00~17:30) フリーファックス ☎0120-369-667

当社ホームページに「承継シート」を掲載しております。▶ <http://www.mjs.co.jp/account/shoukei/>

株式会社ミロク情報サービス 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 48 階 〒163-0648 TEL.03-5326-0381 FAX.03-3343-5789

栃木県税理士協同組合 〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町 3200-2 TEL.028-637-1007

# あんしん財団は、 事業経営を幅広くサポートします!

## 業務上・業務外のケガを幅広く補償! 特定保険業

ケガによる死亡時 **2,000万円**

入院したとき 1日 **6,000円** ※1  
通院したとき 1日 **2,000円** ※2

※1 事故発生の日からその日を含めて180日以内に入院した日数  
※2 事故発生の日からその日を含めて180日以内に通院した日数で90日を限度  
疾病(病気)は補償の対象にはなりません

## 安定経営 + 福利厚生 の充実 お客様サービス事業

① 使用者賠償責任保険制度 従業員などの加入者(当法人の加入者)が業務上の災害により被った身体の障害に対し、会員が訴訟等により法律上の賠償責任を負った場合の損害を補償します

支払限度額(1会員事業所単位) 1加入者当たり **3億円** / 1事故当たり **10億円**

※あんしん財団を保険契約者、会員企業および役員を被保険者とする損害保険会社の使用者賠償責任保険が自動付帯されています

② 人間ドックや定期健康診断の受診費用を補助  
③ 全国の契約宿泊施設での宿泊や契約ゴルフ場でのプレーの料金を補助

## 安全・快適な職場づくりのお手伝い お客様サービス事業

●安全衛生設備等の設置(購入)費用※の一部を補助

例えば ●保護帽(ヘルメット) ●消火器  
●安全靴 ●自動ドア  
●作業用保護手袋 など

※3,000円以上 ■補助対象設備などご利用の詳細は「申請手続のご案内」をご覧ください

会費は  
お一人様  
月々 **2,000円**  
(うち保険料 1,700円)

一般財団法人あんしん財団  
www.anshin-zaidan.or.jp/  
受付時間 平日 9:00~17:30 (さあい) (はいろ)

**0120-311-816**  
栃木支局: 〒320-0026 宇都宮市馬場通り 2-1-1 NOF 宇都宮ビル

※介護保険法の要介護認定を受けている方や、高齢・ケガ・疾病(認知症含む)による被介護状態のため経営や就業の実態がない方等はご加入いただけません。  
※この広告は制度の概要を説明したものです。ご加入の際は必ずパンフレットと重要事項説明書で制度内容をご確認の上、お手続きください。お客様サービス事業は加入者サービス規約に定められた方がご利用になります。

全税共は次の三つを基本理念として、税理士・関与先企業・提携企業の三者を結びつけ、税理士業界の規模のメリットを活かして会員に役立つ事業を行っております。

- ① 関与先企業の繁栄に貢献する。
- ② 提携企業との共栄を図る。
- ③ 税理士業界の発展に寄与する。

特に、「VIP大型総合保障制度」及び「全税共年金」の保険事業は、税理士会の財政基盤の一翼を担っております。

〈全税共提携先保険会社〉

(順不同)

朝	第	日	明	住	ジ	メ	ひ	ア	富
日	一	本	治	友	ブ	ット	ま	ク	国
生	生	生	安	生	ラ	ライ	ま	サ	生
命	命	命	田	命	ル	フ	わ	生	命
			生		タ	生	り	命	
			命		生	命	日本		
							興		
							亜		

上記保険会社の営業職員が、関与先企業の保険加入申込書を持参した時は、先生の確認印をお願いいたします。

# 各部・委員会合同会議 開催 報告



総務部長  
江川 雅邦

4月23日(木)午後2時より、宇都宮東武ホテルグランデにおいて、各部・委員会の合同会議を開催した。松井県連会長、清水栃協理事長の挨拶の後、各部・委員会に分かれ、基本方針・重点施策及び会長指示事項に基づき新年度の事業計画の策定等を行った。なお会議終了後、より活発な会務活動を期し、懇親の席を持った。



## 1. 基本方針(案)

- (1) 本会の基本方針及び重点施策を踏まえ、関連組織との協調連携を一層強化し、円滑な会務運営を図り、信頼される税理士制度の確立に努める。
- (2) 改正税理士法及び会則、規則等の周知と普及定着を図る。
- (3) 会員の品位の保持と資質の向上を図るための諸施策を講ずる。
- (4) 税理士業務の公共性を踏まえ、積極的に地域社会に貢献する諸施策を推進する。
- (5) 会員相互間の理解と信頼を深めるため、適時的確な情報の開示・伝達を行い、活力ある税理士会づくりに努める。

## 2. 重点施策(案)

- (1) 税理士及び税理士事務所職員の綱紀の保持及び品位の向上に努める。
- (2) 税務支援施策については、国税局等外部からの受託事業に協力するとともに、会員事務所における無料税務相談をはじめとする独自事業に積極的に取り組む。
- (3) 改正税理士法及び会則、規則等の改正に的確に対応するとともに、会員への普及定着に努める。
- (4) 租税教育の重要性に鑑み、小中学校のみならず、高校、大学における租税教室への講師派遣を積極的に推進する。
- (5) 研修受講義務化に向けて、全会員が年

- 間36時間の研修受講を達成できるように、eラーニングシステムの利用を推進するとともに各種研修会を開催する。
- (6) 社会保障・税番号制度の導入に向けて、その制度と運用について会員への周知徹底を図る。
- (7) 電子申告、電子納税について、ICカードの全会員取得とその利用を推進する。
- (8) 書面添付制度の普及と充実を図るための諸施策を積極的に推進する。
- (9) 税理士証票の携行、会員章の着用及び会員事務所職員の身分証明書の普及、携行を推進する。
- (10) 地域経済の再生と中小企業の活性化に向けて、経営支援、金融支援に努める。
- (11) 本会審理室の活用を会員に周知する。
- (12) 公益的業務に多くの会員が関与するよう積極的に対応する。
- (13) 税理士制度が広く納税者の理解と信頼を得られるよう広報に努める。
- (14) 地方公共団体、経済産業団体、金融機関、保証協会、税務関連団体等との連携を促進し、各種施策を実施する。
- (15) 県民相談センターの周知と充実した運営に努める。
- (16) 税理士会関連組織との連携協調関係を深め、機能的な会務運営を推進するとともに会員の福利厚生の実現を図る。

個人情報や社外秘情報などの漏洩を防ぐ  
機密書類リサイクルシステム



### 機密保持

回収したBOXはその日のうちに溶解処理!!  
BOXの開封は一切なし、証明書発行あり!!

### 宅配便感覚

電話1本で1箱から回収料金も1箱1,260円(税込)  
まさに宅配便感覚!!

### 分別不要の手軽さ

クリップもホチキス針のパンダー金具でさえも  
つけたまま、そのままBOXへ

### 環境に優しい

溶解処理=リサイクルだから  
CO2削減に貢献します..

組合員様以外も  
もちろん受付中です。  
ぜひご紹介ください!!

※注文単位は3・5・10・15・20箱といたします。  
量がおおくてちょっと...というときは、鹿沼梱包へご相談ください。

株式会社 鹿沼梱包運輸  
リサイクル事業部  
〒322-0026 栃木県鹿沼市茂呂401-5  
TEL.0289-76-2167  
FAX.0289-76-0976



## 平成27年度 各部・委員会に対する会長指示事項

### すべての部・委員会に対しての指示事項

事業計画策定にあたり、下記指示事項以外に、可能な限り独自事業を計画されたい。

#### 1. 総務部

- (1) 各部、委員会との連携を密にし、有効に機能するよう努められたい。
- (2) 会員事務所職員身分証明書の普及に努められたい。
- (3) 文書の保存、処分について検討されたい。
- (4) 事務局の職制及び事務処理について、有効に機能するよう検討されたい。
- (5) 支部例会の活性化、出席率向上を研究されたい。併せて研修部と連携して、支部例会時における研修会の充実を検討されたい。

#### 2. 業務対策部

- (1) 書面添付制度のマニュアル及びチェックシートの活用を推進し、制度の利用拡大の施策を講じられたい。
- (2) 社会保障・税番号制度の導入、運用等についての情報を収集し、整理、開示されたい。
- (3) 会計参与制度とともに、中小企業会計指針及び中小企業会計要領の普及推進に努められたい。
- (4) 社会福祉法人改革を研究し、会員への業務支援を検討されたい。

#### 3. 経理部

- (1) 予算の適正な執行に努められたい。
- (2) 会費滞納者への指導、連絡等、対応に努められたい。
- (3) 本会の会費収納システムの構築、導入に向けて協力されたい。

#### 4. 綱紀監察部

- (1) 綱紀の保持に関する会則、規則等の周知を図るとともに「綱紀のしおり」「綱紀事例集」「税理士・税理士法人に対する懲戒処分等の考え方(早見表)」「税理士の品位

保持と非行防止のための自己チェック・リスト(改訂版)」「会員事務所職員の補助業務に関する自己チェック・リスト」の有効活用に努められたい。

- (2) 非税理士行為を防ぐため関係官庁等と連絡を密にして、適切に処理されたい。
- (3) 税理士及び税理士事務所職員の綱紀保持及び品位向上のための注意喚起の施策を講じられたい。
- (4) 税理士証票の携行と会員章の着用を推進されたい。
- (5) 会員事務所職員身分証明書の普及とその携行を指導されたい。

#### 5. 会報部

- (1) 各部、委員会の活動状況を掲載されたい。
- (2) 関連組織の活動報告について配慮し、会報の紙面充実を図られたい。

#### 6. 企画部

- (1) 会員からの意見を反映する各種懇談会を開催されたい。
- (2) 税理士会の会務全般について調査し、さらなる活性化対策について研究されたい。
- (3) 本会会長メールマガジンの登録、利用を勧奨されたい。

#### 7. 登録調査委員会

- (1) 改正税理士法に規定された登録、変更登録、届出等に関し、適正に指導されたい。
- (2) 総務部、綱紀監察部と協力し、会員事務所職員身分証明書の普及とその携行を指導されたい。
- (3) 新入会員に対し、日税連発行のICカードの全員取得に努められたい。
- (4) 税理士証票定期交換について、会員へ周知徹底を図られたい。

#### 8. 制度部

- (1) 規則、細則等の整備について検討されたい。
- (2) 県連の文書の保存、処分について検討されたい。
- (3) 改正税理士法に伴い、会則、規則等の見直しをされたい。
- (4) 規約・規程集の改訂(発行)を検討されたい。
- (5) 研修受講義務化、税務支援への従事義務化や社会保障・税番号制度(特に特定個人情報等)導入に対応するため、再度の会則、規則等の改正が必要なことから、迅速に対応されたい。

#### 9. 税務支援対策部

- (1) 国税局等外部からの受託事業、特にコールセンター等の円滑な運営に努められたい。
- (2) 会員事務所における無料税務相談等独自事業の再構築について検討されたい。
- (3) 税務支援事業に対する理解を深めるため、「税務支援制度ガイドライン(改訂版)」を活用されたい。
- (4) 新入会員に対し、税務支援の趣旨及び重要性の周知を図るための特別研修を実施されたい。
- (5) 税務支援の支部間応援について検討されたい。

#### 10. 調査研究部

- (1) 税制改正に関する動向を常に注視して、税制改正建議要望をとりまとめられたい。
- (2) 研修部と連携を密にし、会員の学術姿勢を高めるための施策を検討されたい。

#### 11. 研修部

- (1) 全会員が年間36時間の研修受講を達成できるよう各種の研修会を開催されたい。
- (2) 研修ガイドを有効利用し、eラーニングシステムの利用拡大策を検討されたい。
- (3) 関連各部、委員会及び栃税協との連携を密にし、研修会を企画されたい。

#### 12. 広報部

- (1) 税理士制度及び税理士業務が広く理解

されるよう、地域報道機関等と接触を深め、税理士会の行う行事等についての広報に努められたい。

- (2) 県連ホームページの内容の充実と利用拡大策を検討されたい。

#### 13. 租税教育推進部

- (1) 租税教育の重要性に鑑み、小中学校のみならず、高校、大学における租税協室への講師派遣を積極的に推進されたい。
- (2) 充実した租税教育が行われるよう、講師に対する研修について検討されたい。

#### 14. 情報システム部

- (1) 会員のITスキルアップを図られたい。
- (2) e-Tax、eLTAXの普及拡大に努め、電子申告の数値目標達成に努められたい。
- (3) 広報部等と連携し、県連ホームページの定期的更新を検討されたい。
- (4) 本会と連携し、会務の電子化について検討するとともに、文書、書類の電子保存について研究されたい。
- (5) ICカードの全会員取得を推進されたい。

#### 15. 公益活動対策部

- (1) 地方公共団体の外部監査制度、監査委員制度、成年後見制度、政治資金監査制度、特定調停制度等の公益的業務について研究及び研修に努め、税理士の職能を活かして社会貢献する施策を進められたい。
- (2) 特定非営利活動法人(NPO法人)に関する総合知識を習得し、NPO法人制度の健全な発展を支援するための施策を講じられたい。
- (3) 成年後見支援センターの運営に協力されたい。

#### 16. 健康管理特別委員会

- (1) 国保組合、栃税協と連携を密にし、会員とその家族及び会員事務所職員の健康増進に資する諸施策を検討されたい。
- (2) 健康づくりハイキングの運営方法について検討されたい。

# 県連 部・委員会 名簿 (平成27年～28年度)

	総務部	業務対策部	経理部	綱紀監察部
担当 副会長	星野 昌弘	大川 芳宏	星野 昌弘	谷中 久蔵
担当 専務理事	町田 有政	高橋 孝之	町田 有政	町田 有政
部長・委員長	江川 雅邦	浅井 達司	山形 順一	宮川 昌俊
副部長・副委員長	中村賢一・島田訓明	並木 正裕	篠崎 安司	浅賀 純夫
宇 都 宮	島田 訓明	並木 正裕	篠崎 安司	浅賀 純夫
足 利	柳川 英一	荻野 純三	新里 敏幸	前原 和夫
栃 木	中村 賢一	染谷 昌亮	田村 浩	板倉 安秀
佐 野	田名網仁一郎	小曾戸常治	廣瀬 忠和	大橋 國夫
鹿 沼	大垣 博昭	松山 俊高	大嶋 信明	加藤 清
真 岡	柴 伸彦	横山 孝一	押久保剛夫	柳田 進
大 田 原	古口 雅英	荻原 伸夫	平山 浩志	小島 政博
氏 家	佐々木啓祐	田島 利彦	仁平 英一	檜山 滋

	会報部	企画部		登録調査委員会
担当 副会長	谷中 久蔵	星野 昌弘		谷中 久蔵
担当 専務理事	遠井 洋子	遠井 洋子		高橋 孝之
部長・委員長	根本 誠二	真瀬 実		岡村 篤典
副部長・副委員長	浜村 恭弘	岩崎 厚宏	高柳 浩子	倉井 章
宇 都 宮	浜村 恭弘	仲島 克吉	高柳 浩子	倉井 章・副査福田久男
足 利	糸 佳夫	岩崎 厚宏	大澤由起子	谷津範之・副査野口直美
栃 木	小池 英之	真瀬 実	太田 愛	出井 泉
佐 野	松本 郁男	小暮 勝	清和佐知子	篠原 偉治
鹿 沼	佐藤 信夫	塚原 裕之	大貫 智子	大塚 次郎
真 岡	大友 克雄	浅井 慎也	柴 ムカ	柳 彰一
大 田 原	森山 剛	荻原 智光	渡辺美由紀	荻原 秀幸
氏 家	中島 孝浩	高野 好史	藤田 佳世	江連敏夫・副査森島才子

制度部	税務支援対策部	調査研究部	研修部	広報部
大川 芳宏	谷中 久蔵	星野 昌弘	大川 芳宏	大川 芳宏
町田 有政	高橋 孝之	高橋 孝之	遠井 洋子	遠井 洋子
水沼 誠	川津 一弘	荻原 伸夫	鈴木 秀典	大関 宗作
松本 潔	蜂巢 悟	佐藤 明宏	森田善彦・森訓司	中村 金司
中村 克己	森田美支子	田村 明生	森田 善彦	岸 久貴
和田 安弘	酒卷 宏行	森 正人	近藤 徹夫	月田 実
松嶋 央行	内藤 信二	中里 昌弘	森 訓司	松村 一郎
八下田隆夫	山本 一雄	田中 力	浦野 克敏	中村 金司
若林 治良	村松 悦男	佐藤 明宏	尾花 兼司	金田 裕
須藤 茂	豊田 廣	植木 好恵	小林 秀雄	横山 淳一
野崎 仁剛	蜂巢 悟	木村 和也	阿久津善一	半田 時男
松本 潔	大金 良夫	木村 洋子	大戸 孝男	大戸 孝男

租税教育推進部	情報システム部	公益活動対策部	健康管理特別委員会
大川 芳宏	大川 芳宏	大川 芳宏	星野 昌弘
遠井 洋子	高橋 孝之	町田 有政	遠井 洋子
磯島 貴司	小磯 富司	小口 秀一	大島 富司
神宮 厚	根岸 宏	小林 寛	佐々木 隆
神宮 厚	齋藤 次郎	小口 秀一	佐々木 隆
江連 伸夫	山田 仁	牧野 安浩	澁木 豊文
福富 正浩	青木 保則	堀江 智	手塚 英男
篠崎 泰治	根岸 宏	遠藤 一則	兵藤 敏和
多久 英克	坂本 良樹	大森 尚子	鍋谷 憲男
矢野千恵子	西村 直也	小林 寛	柴 ムカ
印南 隆	鈴木 浩人	三浦 宏	佐藤 秀人
檜山 滋	松本 達雄	大戸 孝男	大島 富司



# おかげさまで 40 周年！顧問料の集金なら信頼と実績の 税理士協同組合の 報酬自動支払制度

e-NETの集金支援システム特許取得 <特許第5117097号>

40th  
報酬自動支払制度

関与先 1 件から  
利用できます。

まずは 1 件から始めてみませんか？

業務負担の軽減、  
未収金防止に効果大！

税理士報酬専用の口座振替による自動集金システムです。  
e-NET(オンライン型)とPOST(郵送型)の2つの方式から選べます。

報酬自動支払制度 🔍 検索

## 新規申込プレゼント

ホームページより利用申込書を作成し、  
新規お申込みいただいた先生へ

もれなく、QUO カード  
1,000円分プレゼント

## 報酬自動支払制度

### 40周年特別企画

2015年4月末まで

## ご紹介者プレゼント

お知り合いの先生をご紹介ください。  
ご紹介頂いた先生が本制度をご利用された場合

ご紹介者に、QUO カード  
5,000円分プレゼント



税理士とその関与先のために  
税理士協同組合事務代行社

株式会社 日税ビジネスサービス ☎0120-155-551

【お問い合わせ・資料請求は】



10860426(05)

# 全税共創立40周年記念 第29回 全国統一キャンペーン 及び 栃税協 第25回 特別キャンペーン 表彰式

## 入賞者161名 さらなる発展を！

栃木県税理士協同組合



平成27年2月6日(金)、鬼怒川温泉「あさや」において、全税共創立40周年記念第29回全国統一キャンペーン及び栃税協第25回特別キャンペーンの優績者表彰式が行われた。当日は、来賓をはじめ、生命保険各社及び税理士会から252名の出席を得て盛大に開催された。

表彰式は、齋藤美雄専務理事の司会で午後2時30分から、多久善巳副理事長の開会の言葉により開始された。

はじめに澤田真由美専務理事から来賓の紹介が行われ、次いで清水功理事長から別掲のとおりあいさつがあった。

続いて、税理士会栃木県連の福田朗会長及び保険会社を代表して朝日生命の山内和義営業総局業務推進担当ゼネラルマネージャーからあいさつをいただいた。

引き続き、各賞の表彰が行われ、清水功理事長及び池谷達郎全税共常務理事並びに

五十嵐秀夫地区会副会長から受賞者に表彰状及び記念品が贈呈され、受賞者を代表して朝日生命の谷岡陽子さんから謝辞をいただいた。

その後、来賓を代表して池谷全税共常務理事から祝辞があり、五十嵐関東信越地区会副会長から受賞者に感謝とねぎらいの言葉をいただいた。

小林秀雄常務理事から、祝電の披露があり、出井泉副理事長の閉会の言葉で表彰式は終了した。

午後6時から、場所を移して懇親会が開催され、物まね芸人のキムコさんや葉月パルさんのオンステージ、抽選会などが行われ、大盛況のうちに終了した。

参加された受賞者の方々とは、来年もこの場で再び会うことを約束して散会した。

なお、キャンペーン入賞者数は次ページのとおりである。

全税共 創立40周年記念 第29回 全国統一キャンペーン 入賞者数

生命保険会社名	理事長賞	金賞	銀賞	銅賞	計
朝 日 生 命	39 (38)	6 (6)	9 (4)	41 (40)	95 (88)
第 一 生 命	(1)		(1)	4 (1)	4 (3)
日 本 生 命 宇 都 宮	(1)	1 (3)	1	1 (2)	3 (6)
日 本 生 命 小 山				(1)	0 (1)
日 本 生 命 太 田		1		1	2 0
明 治 安 田 生 命	2 (1)	2 (1)	(1)	11 (4)	15 (7)
住 友 生 命 栃 木		1		12 (7)	13 (7)
住 友 生 命 小 山		1		2 (11)	3 (11)
ジ ブ ラ ル タ 生 命	1 (3)	4 (2)	4 (3)	4 (3)	13 (11)
メ ッ ト ラ イ フ 生 命	2 (4)	1 (2)	2 (1)	5 (4)	10 (11)
ア ク サ 生 命				(1)	0 (1)
富 国 生 命			(2)	3 (2)	3 (4)
合 計	44 (48)	17 (14)	16 (12)	84 (76)	161 (150)

注:( )は、前年度入賞者数

栃税協 第25回 特別キャンペーン 入賞者数

生命保険会社名	とちおとめ賞	とちひめ賞	とちひとみ賞	とちのみね賞	計
朝 日 生 命	46 (44)	10 (4)	12 (4)	43 (48)	111 (100)
第 一 生 命	0 (1)	0	0 (1)	5 (1)	5 (3)
日 本 生 命 宇 都 宮	2 (3)	1 (1)	1	1 (5)	5 (9)
日 本 生 命 小 山	0	0	0	0 (1)	0 (1)
日 本 生 命 太 田	0	1	0	1	2
明 治 安 田 生 命	2 (1)	4 (1)	0 (2)	15 (7)	21 (11)
住 友 生 命 栃 木	0	1	1	16 (7)	18 (7)
住 友 生 命 小 山	0	1	1 (3)	5 (10)	7 (13)
ジ ブ ラ ル タ 生 命	3 (3)	4 (2)	2 (3)	4 (5)	13 (13)
メ ッ ト ラ イ フ 生 命	3 (5)	0 (1)	3 (2)	4 (4)	10 (12)
ア ク サ 生 命	0	0	0	0 (1)	0 (1)
富 国 生 命	0	0	0 (2)	3 (2)	3 (4)
合 計	56 (57)	22 (9)	20 (17)	97 (91)	195 (174)

注:( )は、前年度入賞者数



栃税協 優績者表彰式 あいさつ

栃木県税理士協同組合 理事長 清水 功

全税共第29回全国統一キャンペーン並びに栃税協第25回特別キャンペーンの優績者表彰式の開会にあたり、一言挨拶させていただきます。

本表彰式には、公私とも大変お忙しい中、ご来賓として、全国税理士共栄会池谷達郎常務理事、関東信越税理士協同組合連合会五十嵐秀夫副理事長、関税協副理事長でもある茨城県税理士協同組合の渡邊俊樹理事長、関税協秋葉忠雄専務理事、株式会社日税ビジネスサービス山川徹常務執行役員をお迎えしております。ご臨席賜り厚く御礼申し上げます。

また、VIP大型総合保障制度の幹事会社であります、朝日生命相互会社から、山内和義営業総局業務推進担当ゼネラルマネージャー、山口弘明宇都宮支社長を始め全税共提携生命保険会社各社の支社長並びに幹部の皆様、税理士会からは、関東信越税理士会栃木県支部連合会福田朗会長並びに県内各支部の支部長、栃税協の顧問・監事の皆様には、遠路鬼怒川までお越しいただき、執行部・事務局を代表して心から感謝申し上げます。

さて、大変厳しい募集環境の下、高い表彰基準をクリアして入賞された営業職員の皆様、本当におめでとうございます。皆様の全税共扱い保険契約へのご努力があるからこそ栃税協の事業運営が成り立っていると言っても過言ではありません。皆様のご努力、叱咤激励してくれたであろう支社長・機関長、関与先をご紹介いただいた組合員の先生方など、キャンペーンに携わったすべての皆様に、衷心より厚く御礼申し上げます。本当に有難うございました。

表彰式次第をご覧いただくとお分かりの通り、本日の表彰式は、全国税理士共栄会創立40周年記念の冠のついた全税共第29回全国統一キャンペーンと栃税協第25回特別キャンペーンとを合わせた表彰式となっております。栃税協は、独自の施策である6月から8月までのプレキャンペーン、9月から11月までの全税共全国

統一キャンペーン、プレキャンペーンと統一キャンペーンを合算した栃税協特別キャンペーン、の三本立てで全税共事業を推進しております。既に、プレキャンペーンの表彰については済みしておりますので、本日は全税共第29回全国統一キャンペーンと栃税協第25回特別キャンペーンの表彰式となります。資料にありますように、今回の統一キャンペーンの入賞者数は161名、対前年比11名増、特別キャンペーンの入賞者数は195名、対前年比21名増となりました。

本来ならば受賞者お一人お一人に表彰状並びに記念品を贈呈すべきところですが、表彰者が大変多いため、時間の都合上代表者1名に贈呈する賞が多くなりますが、入賞者全員に感謝する気持ちを込めてお渡ししますので、ご理解いただきたいと思っております。表彰式終了後は、ゆっくりと温泉に浸かっていただいて、6時開演を予定しております懇親会に臨んでいただきたいと思っております。役員一同、精一杯皆様のご苦勞に報いるためご接待させていただきます。今夜一晩だけは仕事のことを忘れて鬼怒川の夜を満喫していただきたいと思っております。既に昨年12月から年間賞が始まっております。週明けからは引き続き全税共事業への取組みをスタートしていただきたいと思っております。本日出席の皆様はもちろんのこと、全税共をやることこんなに楽しいんだということをお仲間にPRしていただき、今年以上の人数で来年表彰式を行えれば幸いです。

私を始め現執行部で臨むキャンペーン並びに表彰式はこれが最後となります。この二年間、全税共キャンペーン等にご協力いただいた皆様に改めて感謝するとともに、新しい執行部になっても引き続きご尽力を賜れば幸いです。また来年もこの会場で皆様にお会い出来ることを、一方的ではありますがをお約束させていただきます挨拶とさせていただきます。

本日のご参加誠にありがとうございました。

# 栃木県税理士協同組合 創立50周年記念式典 開催



清水功理事長 あいさつ

真夏並みの暑さとなった平成27年5月14日(木)、宇都宮市の宇都宮グランドホテルにおいて、栃木県税理士協同組合創立50周年記念式典が開催された。

当日は、来賓をはじめ、県内各地域の組合員など約230名の出席を得て盛大に開催された。

式典は、澤田真由美専務理事の司会で午後1時30分から、多久善巳副理事長の開会の言葉により開始された。

はじめに清水功理事長から別掲のとおりあいさつがあった。

森島才子常務理事による来賓紹介の後、当組合の発展に尽力された澤田常男、藤沼康雄、長谷川薫の歴代理事長3氏に功労者表彰が行われ、受賞者より謝辞をいただいた。併せて、提携生保等12団体に感謝状・記念品の贈呈が行われた。

また、50周年の記念事業として「特定非営利活動法人 脳梗塞患者と失語症者の自立支援の会」、「公益財団法人 下野奨学会」及び「栃木県児童養護施設等連絡協議会」の3団体に



歴代理事長 澤田氏、藤沼氏、長谷川氏 功労者表彰

基金の贈呈が行われた。

ここで、来賓を代表して日本税理士協同組合連合会の大橋裕志理事長、全国税理士共栄会の副会長でもある関東信越税理士協同組合連合会の猪俣健理事長、関東信越税理士会栃木県支部連合会の松井由和会長、朝日生命の鷲原立也全税共推進部長、大同生命関信越地区営業本部の野上昌彦税理士推進部長より祝辞をいただいた。

羽鳥裕一常務理事からの祝電披露の後、出井泉副理事長の閉会の言葉で式典は終了した。



3団体へ基金贈呈



沼尾ひろ子氏 記念講演

引き続き行われた記念講演は、式典で基金の贈呈を受けた「特定非営利活動法人 脳梗塞患者と失語症者の自立支援の会」の代表理事でもあるフリーアナウンサーの沼尾ひろ子氏を講師に迎え、「脳梗塞に負けない予防と対策」といテーマで行われた。日頃の生活習慣などによって起こる脳梗塞について、ご自身の発症と失語症からの復帰体験を交えながら、リハビリ法や予防法などをユーモアたっぷりに紹介いただき、元気をもらえる講演となった。講演終了後には根本誠二常務理事から花束の贈呈も行われた。

午後5時から、同ホテルにおいて祝宴が行



あんしん財団 山岡徹朗理事長 祝辞



祝宴会

われ、飯塚佳彦専務理事の司会により、渡邊正昭副理事長の開宴の言葉で始まった。あらためて清水理事長からあいさつがあり、次いで来賓を代表してあんしん財団の山岡徹朗理事長より祝辞をいただいた。当日お渡しした記念誌の内容に触れ、当組合と財団とのつながりなどについて話されたのが印象深かった。続いて明治安田生命の小山雅博宇都宮支社長の乾杯の発声により祝宴は和やかに進行し、出席された方々は懇親を深め、荻原秀幸副理事長の閉宴の言葉をもって盛会のうちに終了した。

なお、3団体への基金の贈呈については翌日の下野新聞に掲載された。

**下野奨学会に10万円寄付**  
50周年の県税理士協同組合(宇都宮)県税理士協同組合(清水功理事長)は14日、市内のホテルで創立50周年記念式典を開き、記念事業として下野奨学会一般奨学金に10万円を寄付した。写真。

同協組は、NPO法人脳梗塞患者と失語症者の自立支援の会(沼尾ひろ子代表理事)と県児童養護施設等連絡協議会(牧恒男会長)にも寄付金を贈った。

同協組は県内税理士の組合員と賛助会員、計708人で組織。福利厚生研修会など組合員の相互扶助事業を展開してきた。

平成27年5月15日付 下野新聞掲載

# 栃税協 創立50周年記念式典 理事長あいさつ



栃木県税理士協同組合 理事長 清水 功

栃木県税理士協同組合創立50周年記念式典の開式に当たり、一言挨拶させていただきます。

このような式典での主催者挨拶では、冒頭ご来賓の紹介をして御礼を申し上げるのが通例でございますが、本日はたくさんの来賓の方々にご臨席を賜っております。ご紹介だけで時間がかかってしまいますので、この後の来賓紹介に代えさせて頂く失礼をお許し頂きたいと存じます。

さて、栃木県税理士協同組合は、昭和41年7月16日、足利市に組合設立準備事務所を設置し、のちに初代理事長に就任された小滝四郎先生はじめ7人の先生が設立発起人となり、同年10月1日創立総会が開催され、同年12月13日に設立されました。設立当初、組合員数129名・出資金額1,160,000円の小さな組合でしたが、本年3月31日現在では、組合員・賛助会員数合計705名、出資金・預り保証金合計14,440,000円の組合にまで発展いたしました。これもひとえに、歴代役員・提携企業・税理士会等関連団体・組合員等多くの皆様のご努力・ご協力の賜物であると、改めて感謝申し上げます。

「50周年」、これには色々な捉え方があろうかと思えます。満50年を迎えた、50年目に入った…大変多忙な時期である本日5月14日に開催することに対して異論もございました。しかし、節目の50周年ですのでその準備には相当の時間と労力が必要と思われました。栃税協は次の総代会で任期満了により役員が改選されますが、50周年の準備期間中に役員交代が行われると、準備作業に支障をきたしますし、

準備してきた役員が退任となるとそのご苦労も報われないのではとの思いから、本日の開催を機関決定させていただきました。ご理解いただければ幸いです。

先程の多久副理事長の「開式の言葉」にもありましたが、昨年の総代会終了後「創立50周年記念事業実行委員会」を立ち上げました。実行委員長には多久副理事長、実行副委員長には澤田専務理事に就任頂き、記念式典、記念講演、祝宴、記念誌の4委員会に分かれて準備作業をして参りました。まず、記念式典に関しては出井副理事長に委員長をお願いして、ご来賓・表彰者は誰にするか、記念事業は何をするか、ご祝辞は誰にお願いしようか、等々式典の構成から席次表作成に至るまで細かく検討頂きました。記念講演に関しては、齋藤専務理事に委員長をお願いし、講師の選定からその打合せ等ご苦労をおかけしました。祝宴に関しては飯塚専務理事に委員長をお願いしました。お出しする料理は何かいいか、飲み物はどうか、予算の関係で実現はしませんでした。アトラクションはどうしようか、等々頭を悩ませてしまいました。

全役員・事務局による会場下見、試食会、リハーサル等を経て本日の式典を迎えることになりました。準備に当たった皆様のご苦労に感謝致します。このように万全の準備をしてきたつもりですが、行き届かぬ点多々あろうかとは思いますが、お祝いの式典でございますのでご容赦頂ければ幸いです。

受付でお配りしました「記念誌」に関しては、渡邊副理事長に委員長をお願いしました。また、税理士会栃木県連で会報部長の経験のある

荻原副理事長を私が直々に指名して、二人の副理事長を中心に作業に当たって頂きました。私自身も編集に参加しましたが、設立当時の資料がほとんどない中での編集作業でしたし、確定申告の時期にも招集をかけるなど何度も校正を重ねました。ある意味一番苦労した委員会だったと思いますが、その編集作業をする中で、その時代に起こった出来事を見て、当時の自分を重ね合わせて懐かしく思ったりしました。こういった記念誌等は、作る側の苦労に対して貰った側からするとあまり興味がないものなのかもしれません。開くこともなく本棚の隅にしまわれてしまうことが多いのでしょうか。どうか皆様にはパラパラとでも結構ですから、一度ご覧頂きご自身の人生を振り返ったりして頂ければ、編集に携わった委員会のメンバーの苦労が多少なりとも報われますので、宜しくお願い致します。

本式典にご臨席賜りましたご来賓の方々より過分なるお祝いを頂戴致しました。厚く御礼申し上げます。また、記念誌発行に際し公告協賛を頂きました提携企業の皆様にも深く感謝申し上げます。

本日の50周年を境に栃税協は、新たな一歩を進めて参ります。関係各位の倍旧のご支援・ご協力をお願いいたたく存じます。

結びに、本日ご参会の皆様のご健勝・ご多幸をお祈りするとともに、事業のご隆盛をご祈念申し上げ、主催者代表としての挨拶とさせていただきます。本日はご参会頂きまして誠にありがとうございます。



## 第35回 定期総会のお知らせ

標記の件について、下記のとおり開催が予定されていますのでできるだけ多くの会員が、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

1. 日時  
平成27年7月21日(火)  
午後2時30分  
(受付開始1時30分)

2. 場所  
宇都宮東武ホテルグランデ  
(右案内図参照:駐車場有り)  
宇都宮市本町5-12  
Tel 028-627-0111



# 大同生命「総合事業保障プラン」 優績者表彰式 開催



きました。心から感謝申し上げます。栃税協は6月の総代会で役員が改選されます。新体制となりましてもさらに皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。」とのあいさつがあった。

続いて、大同生命宇都宮支社の瀬戸秀雄支社長からあいさつをいただいた後、各賞の表彰が行われ、清水功理事長から受賞者に表彰状・賞品が贈呈された。

受賞者を代表して大同生命の岡本洋子さんから謝辞をいただき、多久善巳副理事長の閉会の言葉で表彰式は終了した。

その後、場所を移して懇親会が開催され、あらためて清水理事長からあいさつがあり、市内の店舗で活躍するフレアバーテンダーの渡辺健太郎さんによるパフォーマンスがあった。

ここで作られたカクテルで、大同生命の多田俊輔関東信越税理士共済支社長の乾杯の発声により宴は和やかに進行した。

さらにピン芸人のAMEMIYAさんのオンステージへと続き、懇親会は大盛況のうちに終了した。

平成27年5月22日(金)、宇都宮市のホテルマイステイズ宇都宮において、平成26年度大同生命「総合事業保障プラン」の優績者表彰式が行われた。この表彰式は、大同生命の「総合事業保障プラン」で多大な功績を挙げ、見事に年間賞に入賞した組合員と営業職員に対して行われるものである。

表彰式は、午後4時30分から司会である小林秀雄常務理事の開会の言葉により開始された。

はじめに清水功理事長から「入賞された皆様、おめでとうございます。皆様のご協力によりまして平成26年度の総合事業保障プランの年間目標も大幅に上回る実績を挙げることで

# 栃木県税理士協同組合特別研修会 開催



当日は『決算・税務申告の直前ポイント』というテーマで、講師に税理士の福田浩彦先生をお迎えして行われました。

平成26年度の主な改正点や法人税法上の各種経費の取扱い、決算の際の主なチェックポイントなど、平成27年3月期決算を迎えるこの時期、大変有意義な内容でした。

当日は多数の方にご参加をいただき、研修会は非常に好評でした。

(栃税協 教育情報部)

平成27年4月13日(月)、宇都宮市文化会館小ホールにおいて、栃税協特別研修会が開催されました。

# 栃木県税理士協同組合主催 研修会のご案内

本年も下記の日程により、一般財団法人 あんしん財団の協賛により研修会を開催いたします。奮って受講されますようご案内いたします。

開催日時 ◆平成27年7月13日(月) 10:00～16:00

場 所 ◆宇都宮東武ホテルグランデ  
宇都宮市本町5-12 TEL 028-627-0111

テ ー マ ◆「税理士のための民法の基礎知識(相続編)」

講 師 ◆弁護士 小林 正樹 氏・白田 太郎 氏

受 講 料 ◆一人 4,000円(昼食代・資料代含む)

※詳しくは、同封の「ご案内」にてご確認のうえお申込みください。

## 事務局からのお知らせ



1月から事務局に勤務しております。

4月からは税協を担当することが決まり、業務を覚える毎日をごしております。一日も早く仕事に慣れるよう努力していきたくを思いますので、どうぞよろしくお願ひ致します。 松本 美枝

### 事務局職員名簿

役 職	氏 名	主たる業務
事 務 局 長	松 原 茂	事務局の管理 対外折衝(税務官公署、生保会社、金融機関等) 栃木県税理士会館の管理運営
職 員	富 田 時子	関東信越税理士会栃木県支部連合会 栃木県税理士政治連盟 関東信越税理士国民健康保険組合栃木県支部連合会
職 員	梅 宮 千恵子	栃木県税理士協同組合
職 員	渡 邊 啓子	関東信越税理士会栃木県支部連合会 関東信越税理士会宇都宮支部
職 員	阿 久 津 紀子	関東信越税理士会宇都宮支部
職 員	松 本 美枝	栃木県税理士協同組合

開催年月日	行事名	会場
27年6月 9日(火)	県連特別研修会	宇都宮市文化会館
6月15日(月)	県連常務理事会・理事会	税理士会館
6月17日(水)	本会総会	パレスホテル大宮
6月19日(金)	栃税協 総代会	宇都宮東武ホテルグランデ
7月 6日(月)	正副会長会 顧問相談役会	宇都宮東武ホテルグランデ
7月13日(月)	栃税協研修会(あんしん財団共賛)	宇都宮東武ホテルグランデ
7月21日(火)	県連第35期定期総会・税政連第44期定期大会	宇都宮東武ホテルグランデ
8月 5日(水)	正副会長会	宇都宮東武ホテルグランデ
	栃税協業務推進協議会	宇都宮東武ホテルグランデ
8月20日(木)	県連全国統一研修会	宇都宮市文化会館
9月 2日(水)	正副会長会・栃木県信用保証協会との協議会	宇都宮東武ホテルグランデ
9月10日(木)	県連税協チャリティーゴルフ大会…佐野支部担当	唐沢ゴルフクラブ
10月 5日(月)	本会親睦ゴルフ大会…茨城県連担当幹事	
10月 6日(火)	正副会長会・栃木県経営支援課との協議会	税理士会館
10月21日(水) ～22日(木)	県連定例研修会・栃税協フェア(21日のみ)	宇都宮市文化会館
11月 6日(金)	3団体協賛健康づくりハイキング大会…大田原・氏家支部担当	
11月17日(火)	県連特別研修会	栃木県総合文化センター
12月11日(金)	県連・税協合同理事会	宇都宮東武ホテルグランデ
28年1月16日(土)	3団体協賛の賀詞交歓会	宇都宮東武ホテルグランデ
2月 5日(金)	栃税協 全税共キャンペーン表彰式	鬼怒川温泉 あさや

ふ 計 報

謹んで御冥福をお祈り申し上げます。

平成27年3月 5日	小室 丈夫様	佐野支部
平成27年3月22日	小山 靖夫様	宇都宮支部
平成27年4月14日	荒井 昌一様	大田原支部

表紙写真説明

国指定史跡「桜町陣屋跡」



写真撮影・文  
真岡支部  
大友 克雄

二宮尊徳が家族とともに26年間在陣した陣屋跡です。

尊徳は、1787年、現在の神奈川県小田原市に生まれました。36歳の時、小田原藩に登用され、桜町領(現在の真岡市物井)の復興を命じられました。翌年から桜町での復興事業(報徳

仕法)を行い、桜町での26年間に、近隣の村々から仕法を依頼されるほどになりました。

自ら体得し人々を啓発した尊徳の思想は、現在でも私たちの生活にいかせるものであり、企業経営者も経営に取り入れるなど、普遍的な教えでもあります。

編集後記

今期から広報を担当し、編集後記を書くことになりましたが、はて、何を書いてよいやらと前任者の二年前の文章を読んでみるとやはり、「どう書くべきか迷って過去の『けごん』を読みました。」と書いてあるではありませんか。思わずみんな同じなんだとニヤリとしてしまいました。

日頃、ブログを書いていると徒然に日常の出来事を日記調に書くことには慣れているので

すが、いざあらたまった文章となると還暦を迎えてもなかなか筆ならぬ「キー」が進まず、すでにこのあたりで行き詰っています。

これだけの長さでも四苦八苦しているわけですから、今後原稿執筆を依頼する皆様のご苦勞に、今日の苦しみを噛みしめつつ感謝の気持ちで編集にあたりたいと考えていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

編集スタッフ

会報部長 根本 誠二(宇都宮)	会報部員 佐藤 信夫(鹿 沼)	税 協 内藤 信二(栃 木)
会報副部長 浜村 恭弘(宇都宮)	会報部員 大友 克雄(真 岡)	税 協 松本 俊樹(宇都宮)
会報部員 衆 佳夫(足 利)	会報部員 森山 剛(大田原)	税 協 小林 秀雄(真 岡)
会報部員 小池 英之(栃 木)	会報部員 中島 孝浩(氏 家)	税 協 遠山 敦(大田原)
会報部員 松本 郁男(佐 野)		